

## 厚木交響楽団練習におけるガイドライン(Ver.2)

発行：2020年6月15日

改定：2020年6月27日

### 【練習参加に向けての前提】

- ・発熱がある場合、体調がすぐれないとの自覚がある場合は練習には参加せず、自宅にて静養する

### 【練習開始前、並びに会場セッティング及び片付けについて】

- ・練習場に到着後、手洗い、もしくは、アルコール消毒を励行する
- ・出欠チェックシートにチェックを入れる（感染者が出た時の濃厚接触者の把握）
- ・練習参加前に非接触型の体温計で計測し、37.5度を超える場合は、自覚症状がなくても練習には参加しない
- ・会場セッティングなどの準備においては全員マスクを着用
- ・椅子の出し入れに関しては、各自自分の椅子のみのセッティング、片付けを行い、他人の椅子には触れない
- ・自分の使用する椅子に関しては、自分で消毒処理を行う
- ・トラックからの荷物の積み下ろし、運搬の際は、マスク、手袋を装着して作業を行う

### 【練習中（演奏中）での遵守事項】

- ・譜面台は各自持参し、団所有の譜面台は使わない。弦楽器の譜面台は1人1台で演奏する  
また、弦楽器は其々自分の譜面を使用する
- ・練習においては、各楽器奏者は下記のソーシャルディスタンスを確保する  
弦楽器：それぞれの椅子の距離を1.5mとする  
管楽器：それぞれの椅子の距離を1.5mとする  
打楽器：それぞれの椅子の距離を1.5mとする  
指揮者と弦楽器最前列の間は2mとする

#### [弦楽器奏者]

- ・練習中は必ずマスクを装着する
- ・尚、第1フルトの方はフェースガードもしくはゴーグルを装着する（声を出さざるを得ない、指揮者に対する対応）

#### [木管楽器奏者]

- ・管より水分が床に落ちないように、演奏中も掃除棒などにより頻度よく管内の水分の除去を行う

#### [金管楽器奏者]

- ・マウスピースのみでのウォーミングアップは禁止
- ・管内の水分を抜く場合、使い捨てのペットシート、ティッシュ、布を使用することにより、水分が直接床に落ちないように注意する。
- ・上記で使用する、吸水シート、ティッシュや布は必ずビニール袋を用意し、それに入れて持ち帰る

#### [管楽器全体]

- ・管楽器においては練習中（マスク不装着）の、隣同士の会話は極力禁止、指揮者への質問で声を出す場合はマスクを装着して行う

#### [打楽器]

- ・付属品の共用は避ける

#### 【休憩時間】

- ・休憩時間は全員マスクを装着
- ・休憩時間には音は出さない（ドアを開放し出来る限り、換気を行う）
- ・不要な会話はなるべく避け、行う場合は対面での会話は極力避ける
- ・お菓子などの配布は禁止

#### 参考文献

- ・新型コロナウイルス（COVID-19）パンデミック期間中のオーケストラ演奏業務に対する共同声明

[https://m.facebook.com/story.php?story\\_fbid=2950613794975822&id=100000816905938](https://m.facebook.com/story.php?story_fbid=2950613794975822&id=100000816905938)

- ・新日本フィル定期演奏会における舞台対応

<https://www.njp.or.jp/news/17881>

- ・YAMAHA での管楽器・教育楽器の飛沫可視化実験

[https://jp.yamaha.com/products/contents/winds/visualization\\_experiment/index.html](https://jp.yamaha.com/products/contents/winds/visualization_experiment/index.html)

- ・都響による「演奏会再開への工程表と指針」の策定

<https://www.tmsso.or.jp/j/news/9064/>